望洋台小だより

＜学校の教育目標＞
○自ら考え 工夫する子　○思いやりのある 優しい子
○進んで行動し やりぬく子　○明るく 健康な子　○協力し 働く子

学校 HP
R7.3.24 No.13
(通算 579 号)

自分の成長を自分で感じて・・・
～さらなる成長への第一歩～

校長　脇本　麻友美

３月１９日（水）、暖かな陽ざしがふりそそぐなか第４１回卒業式が挙行され、３９名の卒業生が望洋台小学校を巣立っていきました。今年度は、コロナ禍以前に行っていた卒業生による「呼びかけ」が復活し、小学校生活の思い出や支えてくれた人達への感謝の気持ちを一人一人が思いを込めて発表しました。呼びかけの最後には卒業生による式歌「旅立ちの日に」のきれいな歌声が会場に響き渡り、温かな雰囲気に包まれた卒業式となりました。ご出席いただきました皆様方に心より感謝を申し上げます。

式辞の中でも話しましたが、卒業生は学校生活の様々な場面で全校児童の良き手本となる頼もしい存在でした。最後の授業である卒業式にも、しっかりとした姿で臨み、目指すべき「卒業生」としての姿を残してくれました。

小学校の卒業という、人生の大きな節目となるこの日を忘れず、誰よりも成長を喜び陰で支えてくれていた家族、そして関わってくれた多くの方々への「感謝の気持ち」を大切に、中学校でのさらなる活躍を願っています。

さて、早いもので令和６年度の締めくくりの時を迎えました。この一年間で、子ども達は様々な活動を通し、確実に成長してきました。修了式で各学級の代表の児童に修了証書を手渡しながら、各種行事はもちろんのこと、日々の授業など様々な場面で頑張っている子ども達の姿が思い出されるとともに、今年度の４月の姿を思い出し改めて一年間の成長を感じました。修了式の中で子ども達に「この一年間を振り返り、自分の成長を自分で感じてください。」という内容の話をしました。身長や体重など目に見える成長はイメージしやすいですが、その一方で、感じ方や〇〇が出来るようになった等「内面的な成長」については、幼い子どもにとっては、自分の成長を自分で感じるのは、まだ難しい事かもしれません。しかし、自分の頑張りを認められ、そして自分で自分の成長を実感できることは、さらなる成長への第一歩となると思います。本日持ち帰った「通知表」をお子さんと一緒にご覧いただき、一年間の頑張りを認め・褒め・励ますとともに、ぜひ「内面的な成長」をお子さんに言葉で伝えてあげて下さい。お子さんの成長を家族で喜び合う温かな時間を過ごしていただけると幸いです。

最後に、保護者の皆様、地域の皆様、この一年間、本校の教育活動の推進にあたり、ご理解と大きなお力添えをいただきましたことに、心より感謝を申し上げますとともに、深くお礼を申し上げます。ありがとうございました。令和７年度も変わらぬご支援・ご協力を、よろしくお願いいたします。

～1年間ありがとうございました～

今年度最後の「がらがらどん」の皆さんによる読み聞かせが、3月１２日（水）にありました。

いつも子どもたちが目を輝かせて聞き入る姿が来年度も見られることを楽しみにしております。

がらがらどんの皆様、１年間ありがとうございました。これからも変わらぬ読み聞かせをどうぞよろしくお願いします。

第4回学校運営協議会がありました

３月６日（水）に第４回学校運営協議会が開催されました。会では、望洋台小中学校の今年度の取組について学校運営協議委員の皆様からご意見・ご質問をいただきました。加えて、今年度の学校運営協議会の活動を振り返り、次年度も諸課題に向けてより一層会の活動を充実させていくことを確認しました。また、「学校における地域人材の活用」「望洋台町内会の活動」等についても話し合うことができ、熟議を重ねることができました。今年度最後の協議会となりました。委員の皆様１年間ありがとうございました。

～離任する教職員からの挨拶～

坪田　航輝　教諭　～4月から蘭越町立昆布小学校へ～

４年間大変お世話になりました。子どもたちと過ごした時間はかけがえのない宝物です。毎日とても楽しく過ごすことができました。保護者の皆様をはじめとした方々のご支援に大変感謝しています。これからも子どもたちの一層の成長と活躍を願っています。ありがとうございました。

髙屋　希望　養護教諭　～４月から奥沢小学校へ～

６年間大変お世話になりました。新型コロナウイルス感染症に振り回され、マスク姿での入学式や卒業式。色々なことが制限され、保健室来室者も増えました。子どもたちの素顔や笑顔を見ることができたときに、ホッと心から安心した気持ちが思い出されます。「髙屋せんせ～い」と笑顔で駆け寄ってきてくれる子どもたちが大好きでした。子どもたちの笑顔あふれる活躍と成長を心より願っております。ありがとうございました。

谷内　則幸　教諭　～４月から山の手小学校へ～

御挨拶が最後となり大変申し訳ありませんが昨年 4 月 30 日より特別支援学級のフリーとして勤務してまいりました。4 月 1 日からは新たな学校での勤務となります。この一年間、経験したことを糧に今後さらに精進致します。ありがとうございました。

菅池　元宏　用務員　～ご退職～

今回、定年を迎えたため、用務員を退職する事になりました。この学校での仕事は、けっこう大変で激務でしたが、児童の皆さんがよく挨拶をしてくれたり、労いの言葉をかけてくれたりしたので、それが何か気持ちの切り替えになり、“児童のために、がんばろう”という気持ちにさせてくれました。何か仕事の原動力になった気がします。来月以降、別の仕事をする事になると思いますが、この２年間の事は忘れずに、さらに邁進して行きたいと思います。２年間ありがとうございました。

石山　由美　配膳員　～ご退職～

スクール・サポート・スタッフ、配膳員として４年半お世話になりました。みなさんの笑顔から、たくさんの元気とやる気をもらい楽しく過ごすことができました。みなさんが望洋台小学校で元気にすくすく成長されるように心から願っています。ありがとうございました。

〇新年度の始業式・着任式・入学式は４月７日（月）です。

〇在校生の登校時刻は通常通り８：１０～８：２５、始業式・着任式、入学式に参加した後、１１：４０頃下校予定です。

第41回卒業式

３月１９日（水）に望洋台小学校第４１回卒業式を挙行いたしました。３９名の卒業生が未来への希望を抱き、巣立っていきました。当日は、小樽市教育委員会　教育総務課長の佐々木雅一様をはじめとする来賓の方々にもご参加していただきました。

卒業生一人一人が堂々と卒業証書を受け取る姿を在校生が真剣な眼差しで見守り、入退場時にはお世話になった卒業生へ大きな拍手を送るなど、大変温かな雰囲気の卒業式となりました。